

2011~2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011~2012年度 国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー

国際ロータリー2720地区中津平成ロータリークラブ

会長 二反田新一 幹事 若 松 定 生 会報担当 矢 頭 和 敏 クラブ広報委員長 川 崎 潤

例会日/每週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

http://www.n-heisei.org/

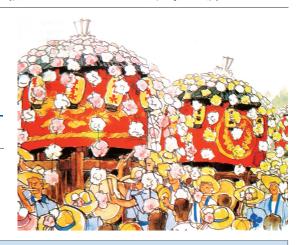
第1071回例会 平成24年5月24日(木)

●本日の例会プログラム ゲスト卓話 中津城について

中津城城代 金尾信二氏

◎次回例会プログラム
クラブフォーラム

テーマ「会員増強」



前回(1070回例会)の記録 平成24年5月17日(木)

■ゲスト

■ビジター

■出席報告

会員数数23名免除者数23名対象者数15名欠席者数8名

出 席 率 65.22%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 7名 メイクアップ 2名 欠 席 者 5名

修正出席率 69.57%→ 78.26%

●メイクアップ

加来会員(中津中央)、矢頭会員(中津中央)

●欠席者

仲本会員、出納会員、青木会員、宇都宮会員、 松本会員

◎ロータリーソング 奉仕の理想

○会長の時間 会長 二反田新一

本日の会長の時間は私にとってちょうど 40回目に当たります。残すところあと6回に なりました。会長に就任するにあたって、毎



回の例会での会長の時間ほど私にとって重荷に感じるものはありませんでした。なにより話下手である上に、50回近くも毎週お話しするネタが続くはずがないと思ってました。会長を引き受けるならばこれも自己研鑽と心に決め、50回近くもしゃべれば少しは話し上手になるはずだと心に決めて毎回望んでいますが、なかなか予想通りにはいかないものだと最近わかってきました。

そのようなわけで、本日は例会1時間前になってもお話しする内容が思いつきません。と言うことで、ここで会長の時間を終わるわけにもいきませんので・・・。今日は中津の方言についてお話して、お茶を濁したいと思いま

す。

私がはじめて方言というものを意識したのは、40年以上も前になりますが、宮田輝司会の「ふるさとの歌祭り」が中津で収録され、それをテレビで見た時です。普段耳にする言葉がテレビのスピーカーから流れてくる模様は、子供の私にとってかなり衝撃的なことでありました。

中津の方言は一般的な九州弁ではなく、山口、広島地方の方言に近く、環瀬戸内文化圏の言葉と言えると思います。大きく言うと西日本の方言圏内に属します。九州弁や関西弁ほど独自の抑揚・イントネーションが強くないため、私は比較的標準語に近いと考えていました。しかし、微妙な違いに気づかずに、相手から首を傾げられるということを幾度となく経験してきました。柱、クジラ、スズメ、ツバメ、イチゴ・・・などの三音単語のイントネーションの違い、時計の読み(10時前5分→10時5分前)の違い、金額をいう時の抑揚、これらは私にとっては意識しないとなかなか標準語で発声することができません。

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



また、昨年は高校の同級会がありましたが、すぐに中津弁に戻ってしゃべれる人と、戻れない人と二通りに分類されるように見受けられました。個々の言語能力の違いによるものなのか?と考えたりもしました。

なにはともあれ方言とは良いもので、本音でしゃべるときには、方言ほど使いやすいものはありませんし、相手との距離をぐっと身近にさせてくれます。地元の言葉がだんだんうすれているようにも思いますが、今後も大事にしていきたいものです。

最後にクイズを、次の文章を中津弁に変換してください。 「先生の背中に蝉が止まる」

【正解】「シェンシェイのシェナカにシェミが止まる」

○幹事報告 幹事 若松定生

- ●例会変更 中津RC6/27(水)→最終夜間 例会18:30~、宇佐2001RC
- ●週報受理 中津中央RC、中津RC、本渡 RC、天草中央RC、八代RC



- ・中津中央RCより6月プログラム届く
- ・中津RCより6月プログラム届く
- ・3週連続で欠席致します。申し訳ありません。
- ●理事会報告
- ・6月例会プログラムの承認
- ・退会届提出の件 青木秀暢会員 承認
- ・小路東会員が名誉会員となられました。
- ・5月24日会員卓話よりゲスト卓話に変更「中津城に ついて」城代 金尾信二氏
- ・震災義援金2,500円引き落とし漏れの対応 臨時引き落とし5/28(月)
- ・ガバナー事務所より韓国RCとの姉妹交流アンケートの対応 希望しない
- ・第5回クラブ協議会の開催案内 5月31日(木)19:00より 場所ビストロ・ドゥ・ムー ラン
- ・5月31日会員卓話よりクラブフォーラムに変更。テーマは「会員増強」

◎その他報告事項

[小路会員] 名誉会員になりました。これからも、ロータリーにおつきあいさせて頂きます。

[梶屋会員] 結婚して50年近くになります。60年に向けて頑張ります。

○ニコニコボックス 担当:ロータリー情報委員会

〔熊谷会員〕忙しくて制服で出席しました。

[渡邉会員] 3月決算の仕事が忙しいので、早退します。 向笠先生のお顔を久しぶりに拝見できて嬉しいです。 [二反田会長] 小路会員、名誉会員で残って頂きまして有難うございます。 **[向笠会員]** 足が悪いので出不精になっています。今日は気候がいいので出席しました。

[長野(修)会員] 5月2日から5月12日まで試合でベトナムに行って来ました。来週は、韓国に行きます。

○会員卓話

「安全・安心な

インプラント治療をめざして」





最近、インプラント治療の失敗やトラブルの話を良く聞くようになって来ました。保険診療のみでは採算が取れないために自費治療であるインプラント治療が注目され、かなりの歯科医院で行われるようになって来ています。現在日本国内でインプラントを販売している業者は約30社あるそうで、各社は営業成績を伸ばすために、講習を受けに来た、まだインプラント治療を全く行ったことの無いドクターを後押しして手術を行わせるという恐ろしい実態が明らかになっています。こういう状況ではトラブルが増えるのは当然のことで、私の医院にも他院で埋入したインプラントのトラブル相談の件数が増えて来ています。これは非常に大きな問題で、今から約30年前に京セラのサファイアインプラントで起こった状況と全く同じです。このインプラントは骨と着かなかったので販売中止となり、インプラントは良くないという風評だけが残ってしまいました。

私は昭和58年に九大歯学部の補綴科に入局しました。 教授が日本口腔インプラント学会の九州支部長をしていた ために、すぐに学会に入会、色々と勉強し、61年には初 めてインプラント埋入を行いました。そして昭和62年に加 来歯科3代目として中津に帰ってきました(加来歯科は初 代の祖父が1917年に開業)。

加来歯科での第1号は平成2年2月でした。そのインプラントは現在も全く問題なく患者さんのお口の中で機能しています。以来、常に勉強を怠らず、学会や講習会に参加し、研究しながら現在に至っています。

平成17年には非常にハードルの高い日本口腔インプラント学会専門医を取得しました(当時大分県で3人目、現在別府から北九州間は私だけです)。平成18年には歯科用CTをいち早く導入して、そのデータをシミュレーションソフトで分析して最適な位置を確認した上で手術を行うことで、より安全にインプラント埋入を行うことができるようになりました。また現在ではサージカルガイドと言って、手術時にドリルの位置と方向を決めてくれるものを2種類使い分けて、より正確な埋入を心がけています。

平成2年の第1号患者さんから始まり、現在では470名の患者さんに、約1700本のインプラント体を埋入してきました。私の記憶では、自分で撤去したインプラント体は20本以下だと思います。

本日は私が行っているインプラント治療について実例の 写真やレントゲンもお見せし、インプラント治療が危険な ものでないことを理解して頂きたいと思います。